

第48回バトントワーリング東海大会

審 査 要 領

審 査 規 定

審 査 内 容

審査要領 審査規定

1. 審査委員長・審査員・審判員

(1) 審査委員長・副審査委員長

- ① 審査委員長・副審査委員長は1名とし、審査全般の最終確認を行なうとともに審査審判業務を円滑に遂行する。また、大会長と共に罰則（違反失格・注意・警告又は次回出場停止）に関わる最終確認と判断をする。

(2) 審査員

学校部門、一般部門の全ての部、編成に共通

- ① 審査員は4～5名とし、第50回バトントワーリング全国大会 審査内容に基づき総合的に評価する。

(3) 審判員

- ① 審判員は2名とする。
- ② 審判員は学校部門、一般部門ともに実施規定の4演技を判定する。
- ③ 審判員は罰則であると判断した場合は審判用紙に記入し、審査委員長に報告する。

2. 成績・成績判定・表彰

(1) 成績

【学校部門】

小学校の部

中学校の部

高等学校の部

大学の部

- ① 各審査員は、100点法（小数点第1位迄）で採点する。
- ② 各団体の得点を席次に換算する。

【一般部門】

U-12の部

U-15の部

U-18の部

OPENの部

- ① 各審査員は、100点法（小数点第1位迄）で採点する。
- ② 各団体の得点を席次に換算する。

(2) 成績判定

⑤さらに同位の場合は全審査員の得点合計により判定。

- ① 成績は、5名の審査員の席次点の上下カットを行い、集計したものを成績とする。
 - ② 同位の場合は、5名の審査員の席次点合計を集計したものを成績とする。
 - ③ さらに同位の場合は審査員の得点を上下カット後の合計による。
 - ④ さらに同位となった場合は、5名の審査員の得点合計による。
 - ⑤ 全国大会推薦にかかわる同位は審査員の投票により決定する。
- ★審査員が4名の場合は、審査委員長または実行委員長が加わり投票する

(3) 表彰

【学校部門】

小学校の部

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が60点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

中学校の部 高等学校の部

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が65点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

大学の部

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞いずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が70点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

【一般部門】

U-12

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞いずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が60点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

U-15 U-18

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞いずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が65点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

OPEN

- ① 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞いずれかを授与する。
 - ア 成績により、全国大会推薦団体に金賞を授与する。
 - イ 得点の平均点を算出する。平均点が70点未満の団体に銅賞を授与する。
 - ウ 上記ア、イ以外の団体に銀賞を授与する。

3. 全国大会への推薦

- ① 成績により決定する。
※全国大会推薦枠は別紙参照

審査内容

1. 審査内容

【学校部門】【一般部門】 共通

<バトン編成>

審査員は以下の内容を総合的に審査する。
詳細は第50回全国大会審査内容に準ずる。

- (ア) 全体的効果
- (イ) 作品完成度
- (ウ) パフォーマンス
 - a. ステージング
 - b. バトントワーリング
 - c. ボディワーク

<ポンポン編成><ペップアーツ編成>

審査員は以下の内容を総合的に審査する。
詳細は第50回全国大会審査内容に準ずる。

- (ア) 全体的効果
- (イ) 作品完成度
- (ウ) パフォーマンス
 - a. ステージング
 - b. ポンポン技術 (学校部門) 手具技術 (一般部門)
 - c. ボディワーク